

新任教員紹介 本村 浩之【分析研究系・助教授】2005年11月1日着任

専門は魚類分類学です。現世脊椎動物(哺乳類, 鳥類, 爬虫類, 両生類, および魚類)は約4万8千種といわれていますが、その半数以上を占める2万8千種が魚類です。魚類はこのように種数が多いことに加え、我々人間には見渡せない水中に棲息しているため、どんな種がどこに分布しているのかなどの基礎的なことでさえいまだにわかっていません。そこで、特に分類学的に不明な点の多いカサゴの仲間を中心に、世界をフィールドにして分類学的研究を進めています。



また、東南アジアの淡水魚の多様性学的研究も行っています。一方で、将来は「鹿児島県の魚類大図鑑」を作るのが夢です。研究の専門は魚類分類学ですが、鹿児島大学総合研究博物館では脊椎動物全般を担当し、標本収集とその維持管理、およびデータベース化を行っています。本博物館にはすでに多数の貴重な標本が所蔵されています。これらをデータベース化し、公開することによって多くの方々に利用して頂きたいと思っています。



最近発見された新種のカサゴの仲間 *Scorpaena bulacephala* Motomura et al., 2005

学名の語源は「ブルドックのような頭のカサゴ」